

危機対策本部会議

日 時：令和3年5月18日（火）10：30～11：12

場 所：3号館4階会議室

内 容：

- ・北海道、岡山、広島に「緊急事態宣言」。熊本、石川、群馬に「まん延防止等重点措置」が追加された。
- ・長崎県は「まん延防止等重点措置」を要請したが、西村大臣『福岡県からのにじみ出しが原因』とし、福岡県における緊急事態宣言措置の効果の分析を進めることで、見送られた。
- ・玉成高校のクラスター。市内小学校などでも感染者がポツポツ出ており、その関連で、本学の職員、生徒などが影響を受けている。現状の情報共有と5月19日以降の対応を協議する。

<本学感染者等の状況>

- ・本学の感染者からの拡がりはなく、自主的隔離者を含む5名の状況については、保健センターが電話等での体調確認等を行い、症状も落ち着き、問題はない。生活面は保護者が対応している。

<5月19日以降の対応>

- ・5月19日～31日の期間、原則として全科目をリモートに切り替える。
- ・ただし、対面でないと実施できない科目や遠隔では教育効果が低下すると認められ科目などについては、科目担当者の判断で、感染対策を十分にとって対面授業を行うことが可能とする。
- ・既に学生へ案内しているが、自宅にパソコンやネット環境がない学生は情報科学センター等を利用できることを追記する。
- ・6月1日以降の判断については、5月28日までに行う。

<その他の対応>

- ・5月21日、大村高校の生徒35～40名がSSHの関係で本学へ来訪予定。県の教育長へ確認し、感染対策が取られていたら問題ないとの回答を得て、本学も予定通り受入れる。
- ・5月28日、将来計画フォーラムを開催し、3年生が適職適正試験を実施予定。大講義室の収容数510名に対して、参加予定者が150名（収容定員の30%弱）のため、予定通り実施する。
- ・フォーラム研修は、長崎県が「ステージ5」になったため、全てを延期にし、期日は指定せず、各コースに委ねた。
- ・海外入試については、現地での開催は難しく、昨年同様にリモートで行う。
- ・キャリアカウンセリングについては、実施に当たって、カウンセラーや学生自身が体調管理を行って実施する。
- ・クラブ活動については、引き続き中止とする。
- ・グラウンド外部貸出中の団体へは、同様に貸出中止とする。